明治三十四年一月二十八日第三種郵便物認可（毎月一回十五日發行）
幼兒教育　第二十一卷第一號　大正十年一月十五日發行
大正十年一月十二日印刷
印刷所　合資會社　杏林舍

日本幼稚園協會編

幼兒の聽かせるお話

新刊

四六判上製本全一冊
定價金參圓八拾錢
送料金拾貳錢
優美なる新裝函入

發行所

內田老鶴圃

東京日本橋區大傳馬町二丁目

振替東京壹貳壹四六番
電話浪花壹參參五番

製本は出來ました

このお話の本は、お茶の水の幼稚園に於て數年に亙つて、園兒に聞かせたお話の中から、子供が三度も五度も繰返して聞きたがつた特別に面白いものを、更に百種選り拔いたものです。つまり無邪氣な、眞實な子供によつて、嚴密な審査を經た譯ですから、幼稚園は申すに及ばず、一般の御家庭でも安心して、すぐ其儘讀んで御聞かせになる事が出來ます。其上倉橋先生の「幼兒教育の手段としてのお話」と言ふ講話を附錄として添へてある事も、此本の特色です。編者は自信と勇氣とを以て、皆樣に御勸め致し得ることを悦びます。

賣切れぬ內に速く〳〵!!

目次

●指太郎　●平三さん　●櫃藏さん　●雲雀　●蝶と菫　●百合子さんの夢　●春子さんの鯉　●飛べない小人島　●豆藏の行衞　●小さい叔母さん　●どんぐり小坊主　●トロヤの木馬　●コロリン爺さん　●花咲爺　●秀雄さんのチイチイ　●雀の旅行　●雀と船　●ビヨン太郎　●燕の飛行船　●青蛙物語　●羽折れ雀　●小人の人形の病院　●桃の種　●可愛らしい車　●煎餅　●お客樣の招待　●二郎さんの御殿　●ゴム毬　●猿の人眞似　●笛ひき　●狐の嫁入　●赤ちやんと羊　●狼と七匹の小山羊　●お日樣と風　●夕燒の木　●星樣と雷樣　●水遊び　●河童の太鼓　●れむの旅行　●ロビンソンクルソーの話　●人形の風船　●富子さんのお日樣行き　●猩々の旅行　●小さい白兎　●輝雄さんが初めて幼稚園へまゐる日　●鳴かない鈴蟲　●黒のお客樣　●日本一の飛機　●月の井戸　●白兎の尾　●兎の腹鼓　●月樣と兎　●お地藏樣　●太陽と兎　●兎の耳　●熊太郎　●雪の朝　●雪の御殿　●雪の片　●雪姫　●鴛の話　●小島　●豆藏の行衞　●小さい叔母さん　●どんぐり小坊主　●トロヤの木馬　●コロリン爺さん　●花咲爺　●秀雄さんのチイチイ　●雀の旅行　●雀と船　●ビヨン太郎　●燕の飛行船　●青蛙物語　●羽折れ雀　●小人の人形の病院　●桃の種　●可愛らしい車　●煎餅　●お客樣の招待　●二郎さんの御殿　●ゴム毬　●猿の人眞似　●笛ひき　●狐の嫁入　●赤ちやんと羊　●狼と七匹の小山羊　●お日樣と風　●夕燒の木　●星樣と雷樣　●水遊び　●河童の太鼓　●れむの旅行　●ロビンソンクルソーの話　●人形の風船　●富子さんのお日樣行き　●猩々の旅行　●小さい白兎　●輝雄さんが初めて幼稚園へまゐる日　●鳴かない鈴蟲　●黒のお客樣　●日本一の飛機　●月の井戸　●白兎の尾　●兎の腹鼓　●月樣と兎　●お地藏樣　●太陽と兎　●兎の耳　●熊太郎　●雪の朝　●雪の御殿　●雪の片　●雪姫　●鴛の話　●小島　●豆藏の行衞　●小さい叔母さん　●どんぐり小坊主　●トロヤの木馬　●コロリン爺さん　●花咲爺　●秀雄さんのチイチイ　●雀の旅行　●雀と船　●ビヨン太郎　●燕の飛行船　●青蛙物語　●羽折れ雀　●小人の人形の病院　●桃の種　●可愛らしい車　●煎餅　●お客樣の招待　●二郎さんの御殿　●ゴム毬　●猿の人眞似　●笛ひき　●狐の嫁入　●赤ちやんと羊　●狼と七匹の小山羊　●お日樣と風　●夕燒の木　●星樣と雷樣　●水遊び　●河童の太鼓　●れむの旅行　●ロビンソンクルソーの話　●人形の風船　●富子さんのお日樣行き　●猩々の旅行　●小さい白兎　●輝雄さんが初めて幼稚園へまゐる日　●鳴かない鈴蟲　●黒のお客樣　●日本一の飛機　●月の井戸　●白兎の尾　●兎の腹鼓　●月樣と兎　●お地藏樣　●太陽と兎　●兎の耳　●熊太郎　●雪の朝　●雪の御殿　●雪の片　●雪姫　●鴛の話　●小島　●豆藏の行衞　●小さい叔母さん　●どんぐり小坊主　●トロヤの木馬　●コロリン爺さん　●花咲爺　●秀雄さんのチイチイ　●雀の旅行　●雀と船　●ビヨン太郎　●燕の飛行船　●青蛙物語　●羽折れ雀　●小人の人形の病院　●桃の種　●可愛らしい車　●煎餅　●お客樣の招待　●二郎さんの御殿　●ゴム毬　●猿の人眞似　●笛ひき　●狐の嫁入　●赤ちやんと羊　●狼と七匹の小山羊　●お日樣と風　●夕燒の木　●星樣と雷樣　●水遊び　●河童の太鼓　●れむの旅行　●ロビンソンクルソーの話　●人形の風船　●富子さんのお日樣行き　●猩々の旅行　●小さい白兎　●輝雄さんが初めて幼稚園へまゐる日　●鳴かない鈴蟲　●黒のお客樣　●日本一の飛機　●月の井戸　●白兎の尾　●兎の腹鼓　●月樣と兎　●お地藏樣　●太陽と兎　●兎の耳　●熊太郎　●雪の朝　●雪の御殿　●雪の片　●雪姫　●鴛の話　●小島　●豆藏の行衞　●小さい叔母さん　●どんぐり小坊主　●トロヤの木馬　●コロリン爺さん　●花咲爺　●秀雄さんのチイチイ　●雀の旅行　●雀と船　●ビヨン太郎　●燕の飛行船　●青蛙物語　●羽折れ雀　●小人の人形の病院　●桃の種　●可愛らしい車　●煎餅　●お客樣の招待　●二郎さんの御殿　●ゴム毬　●猿の人眞似　●笛ひき　●狐の嫁入　●赤ちやんと羊　●狼と七匹の小山羊　●お日樣と風　●夕燒の木　●星樣と雷樣　●水遊び　●河童の太鼓　●れむの旅行　●ロビンソンクルソーの話　●人形の風船　●富子さんのお日樣行き　●猩々の旅行　●小さい白兎　●輝雄さんが初めて幼稚園へまゐる日　●鳴かない鈴蟲　●黒のお客樣　●日本一の飛機　●月の井戸　●白兎の尾　●兎の腹鼓　●月樣と兎　●お地藏樣　●太陽と兎　●兎の耳　●熊太郎　●雪の朝　●雪の御殿　●雪の片　●雪姫　●鴛の話　●小島　●豆藏の行衞　●小さい叔母さん　●どんぐり小坊主　●トロヤの木馬　●コロリン爺さん　●花咲爺　●秀雄さんのチイチイ　●雀の旅行　●雀と船　●ビヨン太郎　●燕の飛行船　●青蛙物語　●羽折れ雀　●小人の人形の病院　●桃の種　●可愛らしい車　●煎餅　●お客樣の招待　●二郎さんの御殿　●ゴム毬　●猿の人眞似　●笛ひき　●狐の嫁入　●赤ちやんと羊　●狼と七匹の小山羊　●お日樣と風　●夕燒の木　●星樣と雷樣　●水遊び　●河童の太鼓　●れむの旅行　●ロビンソンクルソーの話　●人形の風船　●富子さんのお日樣行き　●猩々の旅行　●小さい白兎　●輝雄さんが初めて幼稚園へまゐる日　●鳴かない鈴蟲　●黒のお客樣　●日本一の飛機　●月の井戸　●白兎の尾　●兎の腹鼓　●月樣と兎　●お地藏樣　●太陽と兎　●兎の耳　●熊太郎　●雪の朝　●雪の御殿　●雪の片　●雪姫　●鴛の話　●小島　●豆藏の行衞　●小さい叔母さん　●どんぐり小坊主　●トロヤの木馬　●コロリン爺さん　●花咲爺　●秀雄さんのチイチイ　●雀の旅行　●雀と船　●ビヨン太郎　●燕の飛行船　●青蛙物語　●羽折れ雀　●小人の人形の病院　●桃の種　●可愛らしい車　●煎餅　●お客樣の招待　●二郎さんの御殿　●ゴム毬　●猿の人眞似　●笛ひき　●狐の嫁入　●赤ちやんと羊　●狼と七匹の小山羊　●お日樣と風　●夕燒の木　●星樣と雷樣　●水遊び　●河童の太鼓　●れむの旅行　●ロビンソンクルソーの話　●人形の風船　●富子さんのお日樣行き　●猩々の旅行　●小さい白兎　●輝雄さんが初めて幼稚園へまゐる日　●鳴かない鈴蟲　●黒のお客樣　●日本一の飛機　●月の井戸　●白兎の尾　●兎の腹鼓　●月樣と兎　●お地藏樣　●太陽と兎　●兎の耳　●熊太郎　●雪の朝　●雪の御殿　●雪の片　●雪姫　●鴛の話　●小島　●豆藏の行衞　●小さい叔母さん　●どんぐり小坊主　●トロヤの木馬　●コロリン爺さん　●花咲爺　●秀雄さんのチイチイ　●雀の旅行　●雀と船　●ビヨン太郎　●燕の飛行船　●青蛙物語　●羽折れ雀　●小人の人形の病院　●桃の種　●可愛らしい車　●煎餅　●お客樣の招待　●二郎さんの御殿　●ゴム毬　●猿の人眞似　●笛ひき　●狐の嫁入　●赤ちやんと羊　●狼と七匹の小山羊　●お日樣と風　●夕燒の木　●星樣と雷樣　●水遊び　●河童の太鼓　●れむの旅行　●ロビンソンクルソーの話　●人形の風船　●富子さんのお日樣行き　●猩々の旅行　●小さい白兎　●輝雄さんが初めて幼稚園へまゐる日　●鳴かない鈴蟲　●黒のお客樣　●日本一の飛機　●月の井戸　●白兎の尾　●兎の腹鼓　●月樣と兎　●お地藏樣　●太陽と兎　●兎の耳

●附錄——幼兒教育の手段としてのお話。□第一、お話の本質及價値（お話の定義——話し手と聽き手——お話の形式的價値——お話の內容的價値）□第二、お話の心理的內容（再生的な問題——欲求的な問題）□第三、お話の選擇內容（自分から見た選び方——幼兒の方から見た選び方——本質から見た選び方）□第四、お話のつくり方（光景——舞臺面——舞臺の中心點——主副の關係）□第五、おはなしの仕方（眞實に感ずること——言葉使ひ——身振り——子供との問答——お話のしまひ方）